

奨学金の返済で悩んでいませんか？



奨学金に関する電話相談

ご本人・親
どなたでも
お気軽にお電話
ください

2019年 **11/23** (土) 10:00~
20:00

くろう なくなる

 **0120-967-976**

※当日は弁護士が待機しています。 ※電話相談は京都府在住の方に限ります。

京都府の
奨学金返済
支援制度を
知っていますか？

奨学金を
返済する従業員に
手当を支給する
企業があります。

京都府 就労・奨学金

検索

一人で悩まず、
まずは
ご相談ください

実施：京都労働者福祉協議会 (きょうとライフサポートセンター)

ご相談者さまからの声

子どもの奨学金の返済督促通知が実家にいる私たちに届きました。子どもは生活が厳しく支払う余裕がないため、私たちが払うしかありません。返しても返しても延滞金が減るばかりで、元金が減りません。早く返済してしまいたいと思い、ろうきんで借り換えました。

60歳代（ご夫婦）

奨学金のほかに住宅ローンを抱え、将来かかる子どもの教育費を考えると気が滅入る一方でした。労組の紹介でろうきんに借り換えしました。金利は少し高くなりましたが、毎月の返済額がグッと減り、生活に余裕ができホッとしています。

30歳代男性（配偶者・子どもの4人家族）

子どもが地元の県から奨学金を借り、県内に就職すれば一部返還しなくて良い仕組みとなっていました。しかし、就職先は別の県となったため、奨学金を一括返還するよういわれ、慌てて相談したところろうきんを紹介されました。すぐにろうきんの借換ローンを利用し、今は順調に返済しています。

50歳代男性（配偶者・子どもの4人家族）

父が返してくれると言っていた奨学金の返済が滞っていたようで、結婚して幼児を子育て中の私に、多額の延滞金を含めて機構から請求がきました。夫には話していなかったため、毎日悩み思い詰めていましたが、弁護士に相談したところ、自己破産をして返済を免れることができました。ようやく安心して子育てに専念することができます。

30歳代女性（配偶者・子どもの3人家族）

全国で実施します！

ひとりで悩まないで

お気軽にご相談下さい！